



ほんだてつ 本田 哲 議員

toco バス

Q 高齢者と障害者の運賃を無料に

A 負担軽減は重要な視点と感じている



議員のつばやき
「逆回り運行」は市民ニーズです。

議員 高齢者と障害者のtocoバス運賃を無料にすべきでは。

市民生活部長 tocoバスは、1回100円という低廉な料金体系だが、高齢者や障害者の負担軽減も重要な視点と感じている。

議員 市が実施したtocoバス利用者アンケートでは、「逆回り運行」を望む声が51・3%だった。「逆回り運行」を検証すべき。

市民生活部長 必要性について検証する。

こども医療費の制度充実を

議員 埼玉県内の23自治体が、高校卒業まで入通院とも無料で窓口払いもない。本市でも、お金の心配をせず、すぐに病院に連れて行けるよう①通院費の無料化実施を②入院費の窓口払いの廃止を。



▲市民にとってなくてはならないtocoバス

こども青少年部長 ①新型コロナウイルス感染拡大もあり、一定程度の期間を経て判断したい②窓口払いを廃止する影響も検討する必要がある。
少年自然の家廃止後の保護者負担は

議員 保護者負担の検討状況は。
教育部長 宿泊費については、保護者の新たな負担とならないよう、補助する方向で検討している。

介護予防

Q ジム体験など官民連携で通いの場促進を

A 参考にする



議員 コロナ禍で地域活動が停滞し、身心不調の方が増加。感染症対策など再開促進の取り組みは。
福祉部長 新しい生活様式定着のため、ガイドや動画による講座などを活用してもらいたい。

議員 他市では地域活動に特化したガイドラインを作成し、収束期の町会などの円滑な再開への支援を行なっている。再開の目安などで地域活動の再開を促せないか。

市民生活部長 円滑な活動実施のため分かりやすい情報提供を行う。

議員 本市の健康寿命は男性が県内ワースト2位と、介護予防が喫緊の課題。通いの場の促進が必要①市の取り組みは②他自治体で行われている民間ジム体験など、官民連携で通いの場の促進を③退職後、タイミング良く活動情報が手

元に届くよう周知啓発を。

福祉部長 ①シルバー人材や元気体操など、幅広い活動を側面支援

②参考にする③通いの場ごとに条件が異なるため個別に周知する。
議員 フレイルチェックや出前講座などにより、コロナ禍の市民の健康状況の把握や介護予防促進を。

福祉部長 近年、出前講座追加や後期高齢者のフレイル健診実施などフレイル予防に力を入れている。



▲徐々に再開されてきた地域での活動

議員のつばやき
コロナ禍、おうちで運動して介護予防



よつこ むとう葉子 議員

保育士 処遇改善

Q 新型コロナウイルス感染症対策における負担軽減を

A 国の補助金を活用して支援する



議員のつばやき
いろいろな課題が解決するといいな。

議員 令和2年度の本市における待機児童はゼロとなったが、保育士の定着や質の確保が課題となっている①待機児童緊急対策アクションプラン（受け入れ枠の緊急拡大・人材の緊急確保）の検証結果と、支援事業継続の考えは②新型コロナウイルス対策における負担軽減を。

こども青少年部長 ①保育士が確保され、継続して勤務する保育士も着実に増加しており、効果があった。継続については効果的な方法を考えている②国の補助金を活用して支援する。

議員 宿舎借り上げ支援事業の継続と市独自の危険手当を要望する。

通学路の安全対策を

議員 戸田第二小学校の通学路沿いに突然、コンビニエンスストア



▲消毒などで負担がかかる保育園

議員 突然、通学路の安全が保てなくなることもある。教育日本一というなら、安心して通学できるように交通防犯面の対策を求め。

文化芸術 振興

Q ウィズコロナ時代の推進に向けた考えは

A 活動場所の確保やオンライン配信を行う



議員 ウィズコロナ時代の文化芸術振興推進についての考えは。

市民生活部長 文化芸術活動を継続できるよう活動場所の確保などの支援を実施している。来年度の事業開催に向け、オンライン配信や展示、開催方法を工夫していく。

議員 未来の文化芸術のビジョンとなる、文化振興基本条例の、市民や企業と連携した策定を要望する。

特定健康診査の促進を

議員 コロナ禍で健康に関心のある今こそ、受診に向けて取り組むべき。実施方法などの変更状況は。

福祉部長 今年度は9月～2月に期間を変更。混雑緩和のため電話予約制とし、複数の医療機関から「適切な受診環境を維持できた」との声があった。特定保健指導は

前年比0.7%減少しており、教室中止や個別面接控えが理由と考える。今後、健診結果などの情報に基づく個別アプローチを実施する。

学童保育室の充実を

議員 作業療法士を派遣しては。
こども青少年部長 児童の発達や環境上の問題へ適切な対応は重要と考えており、指導員の研修や具体的な支援の方策を検討している。



▲文化芸術振興の中心となる文化会館（リニューアルされた大ホール）



さいとうなおこ 齋藤直子 議員

議員のつばやき
文化芸術で戸田を元気にコロナに負けま宣言